

NPO法人

真の友と奏でる、学びの喜び



新しいちよう大学校

開講 ● 7つのコース

① 音楽の魅力

② 英語を学ぶ

③ 英会話

④ 伝統芸能と大阪

⑤ 大阪の近代文学

⑥ 日本の歴史と大阪

⑦ 国際社会への理解

《受講の会場》

大阪市立
難波市民学習センター
(OCATビル4階)

最寄り駅 各線「難波駅」

第11期受講生募集

応募期間 2023年11月15日～2024年3月15日

開校式 2024年4月8日(月)



ご挨拶

第11期「新しいちよう大学校」受講生募集にあたって

第11期・新しいちよう大学校受講生を大募集いたします！今年は阪神タイガース岡田監督の「アレ」が流行語となりましたが、年を重ねれば毎日が「アレ」の連続ですよ。 「アレどこやった？」 「アレって何？」 「ほらアレやがな」 「アレではわからへん」 「何やったかなあ…アレ？」 というように…。 そんなとぼけた会話をしつつも、人生で大切な「アレ」を見つけ、それに向かって進みませんか？ 岡田監督にとっての「アレ」は「優勝」でしたが、私達にとっての「アレ」は「生き甲斐」であると言っても良いでしょう。 江戸時代に、杉田玄白と前野良沢という2人の医者が、オランダ語で書かれた医学書『ターヘル・アナトミア』の翻訳をしました。 始めた時には2人ともほとんどオランダ語は解りませんでした。 その時、玄白は「人体図は西洋人も日本人も多分同じだろうから、その図に示された矢印のページから取りかかろう。 まずは鼻から」と、提案したと言います。 良沢は「オランダ語とは言いながらも人間が書いたものだ。 思えば私も同じ人間なんだから、何とかなるに違いない」と、考えたと言います。 玄白は当時40歳。 良沢はもう50歳になろうとしていました。 今なら80歳ぐらいではないでしょうか？ 玄白の言葉でこういうのがあります。「昨日の非は後悔すべからず。 明日、これを念慮すべし」。 人生に「遅い」という事はありません。「明日」を「念慮」しませんか？ 新しいちよう大学で、皆さんの「アレ」を見つけようではないですか。

2023年10月1日

NPO法人 新しいちよう大学校
学長 旭堂 南海

後援 大阪府 ・ 大阪市教育委員会 ・ 一般財団法人大阪教育文化振興財団



1. 学習セクターのご案内

《月曜日開催のコース》

コース	発 想	講義のテーマ	講 師
① 音楽の 魅力	新しいちよう大学の音楽では、「音楽とは何であろうか?」21世紀の動乱の時代にこの問をなげかけます。恐らく有史以前から人類によって育まれてきた音楽は現在、多様なジャンルに分かれて人々の心に響いています。この音楽コースでは、西洋のクラシック音楽はもとより、ジャズ、邦楽、中近東の音楽にもわたり、ヴァイオリニスト、オペラ歌手、ピアニスト、ジャズ・ピアニスト、フルーティスト、邦楽演奏家、ウード奏者が登場し、興味深く知性を刺激する講義を行います。其々のジャンルの第一線で活躍するプロ演奏家達を通じて音楽をより理解する楽しいコースです。	<ul style="list-style-type: none"> ・クラシック音楽とその歴史 ・ヴァイオリンという楽器とその音楽 ・オペラは西欧芸術の華 オペラの名作、名曲 ・ピアノ芸術、楽器、ピアノの名曲 ・管楽器の独特な世界 ・中東、エジプト、アフリカに渡る音楽圏 ・オーケストラ・指揮者について ・日本の音楽 	◆主任講師 ヴァイオリニスト 金関 環 ◆講師 大阪音楽大学講師・声楽家 清原 邦仁 ピアニスト 加藤 英雄 ジャズピアニスト 宮川 真由美 ウード奏者 加藤 吉樹 フルーティスト 福谷 一美
② 英語を 学ぶ	今や外国人に英語で日本の歴史や文化を語る時代です。日本について勉強しましょう。テキストは John K. Gillespie, Japan: A Short History. 文法的には中学3年生ないし高校1年生程度。高齢者に合わせて、単語と文章の発音と音読を重視します。訳すより大意の把握が大切です。各章の学習の後10回程リスニングをして英語に慣れます。英語の勉強は楽しいものです。努力すれば必ず良い結果が生まれます。楽しみ、頑張りましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・大意を読みとること ・単語と文章の発音をしっかり学ぶ ・日本の歴史・文化・伝統の理解 ・積極性・予習・復習 ・ジャパニーズイングリッシュのすすめ ・10回繰り返しリスニング ※講義には辞書を持参してください	◆主任講師 大阪外国語大学名誉教授 栗山 靖司
③ 英会 話	英会話は「聞く」「話す」「読む」「書く」の4つのスキルをバランスよく伸ばすことが重要。積極性(positiveness)が英会話上達の秘訣。恥ずかしがらず、間違えを恐れずに、自由に自分の新たなキャラクターを演じることが楽しさや喜びにつながります。Learning English is a life long journey. Just enjoy the process and celebrate our achievements together!!	<ul style="list-style-type: none"> ・47都道府県を題材にしたオリジナルテキストを使って、日本各地の魅力を英語で学びコミュニケーション力を身につける ・英語ソングのリスニング、母音と子音の正しい発音を練習して一緒に歌う ・第11期 合同講義の授業活動発表に向け協力し合って準備する ・仲間同士楽しく英語で chat しましょう!! 	◆主任講師 関西外国語大学卒 西田 佳枝子
④ 伝統 芸能と 大阪	室町時代に、それまでにあった芸能の良い所を取り入れて誕生したのが「能」です。江戸時代に、既に流行っていた踊りと芝居の長所を取り入れ、革新的な芝居として登場したのが「歌舞伎」。仏教の話法から派生し、庶民に圧倒的な支持を得た「落語」。軍学者という堅い立場から解き放たれ、自由な歴史を読む事で人気者になった「講談(講釈)」。明治時代の新しい気風に江戸の空気を残しつつ誕生し、人気を博したのが「浪曲」に「ちんどん」。それら全ての芸能の発祥が関西です。このコースでは、実演者(芸能当事者)が講師となって、解りやすく、時には実演も交えながら、面白くご紹介します。	<ul style="list-style-type: none"> ・講談のジャンルと紹介 ・能の世界とその表現の解説 ・歌舞伎の歴史と面白さの紹介 ・落語の種類と紹介、実演 ・ちんどん屋の歴史と実演 ・浪曲の歴史と魅力の紹介 	◆主任講師 講談師 旭堂 南海 ◆講師 能楽師 武富 康之 能楽師 大槻 裕一 落語家 笑福亭 生喬 落語家 桂 文三 落語家 桂 吉坊 講談師 旭堂 南華 講談師 旭堂 南湖 ちんどん屋 林 幸治郎 浪曲師 春野 恵子

《月曜日開催のコースの受講時間と開催日》 全20回

コース	時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
① 音楽の魅力 コース	12:40~14:10	22日	13日、20日、27日	6月	8日、22日	8月	9日、23日	10月	11日、18日、25日	12月	20日	2月
② 英語を学ぶ コース	14:30~16:00	お休み		6月	10日、17日	8月		10月		12月		2月
③ 英会話 コース	12:40~14:10	7日、21日		6月		8月		10月		12月		2月
④ 伝統芸能と大阪コース	14:30~16:00	3日、17日		6月		8月		10月		12月		2月

《火曜日開催のコース》

コース	発 想	講義のテーマ	講 師
⑤ 大阪の近代文学	日本近代文学において大阪出身の文学者が果たした役割には大きいものがあります。宇田川文海や菊池幽芳など近代文学の嚆矢となった作家をはじめ、直木三十五や川端康成などの小説家、三好達治や伊東静雄などの詩人、現代に直結する織田作之助や司馬遼太郎、山崎豊子や田辺聖子など、大阪で活躍した文学者について解説します。特に、大阪市南部の「帝塚山」がはぐくんだ「帝塚山派の文学」にも焦点を当てて、詳しく解説します。	<ul style="list-style-type: none"> 近代文学の嚆矢 宇田川文海、渡辺霞亭 関西拠点の文豪 折口信夫、直木三十五 大阪文壇の形成 梶井基次郎、藤澤桓夫 偉大な詩人たち 伊東静雄、小野十三郎 大衆文学の旗手 長谷川幸延、藤本義一 帝塚山派の文学者 庄野潤三、阪田寛夫 女性作家の代表者 山崎豊子、田辺聖子 現代につながる作家 織田作之助、開高健など、他多くの文豪たちを紹介 	◆主任講師 オダサク倶楽部代表 帝塚山派文学学会副代表 高橋 俊郎 ◆講師 帝塚山学院大学名誉教授 帝塚山派文学学会代表 河崎 良二 元産経新聞編集委員 石野 伸子 岡山大学名誉教授 下定 雅弘 帝塚山学院大学教授 福島 理子 (以上予定)
⑥ 日本の歴史と大阪	歴史上の事実が即歴史ではありません。今の時代よりその歴史上の事実の意味を解釈した結果が歴史です。安本先生は神話の世界より日本人の特質を導き出します。原田教授も同じように武士道が日本人の思考とどう関係するかを考えます。本年は廣瀬教授に日本人の思惟様式や平和との関係で仏教を語っていただくことになりました。明治維新論は崇山教授が担当しますが、結論を問題にするのではなく、色々な事件を取り上げその歴史の意味を個別的に考えるという手法をとります。	<ul style="list-style-type: none"> 歴史から何を学ぶか 神話が語る日本人の特質 「太閤記」と大阪 日本ならびに大阪と近世の経済 武士道とは 明治維新 仏教と日本人 仏教と平和 日清日露戦争 大阪経済の没落と再興 	◆主任講師 大阪大学名誉教授 西村 成雄 ◆講師 産経新聞社編集委員 安本 寿久 講談師 旭堂 南海 佛教大学名誉教授 原田 敬一 佛教大学名誉教授 廣瀬 卓爾 大阪外国語大学名誉教授 崇山 靖司
⑦ 国際社会への理解	ロシアの侵略に始まるウクライナ戦争は、アジアを巻き込み核ミサイルが飛び交う第三次世界戦争に発展する可能性があると考えられる論者は多い。この問題を歴史・宗教・文化・地域を総合して講義していただく。ポーランドを中心にロシアとウクライナを長年研究された荒木教授にお願いする。この講義を中心に国際社会の特徴である無政府性、これに対処する大国による覇権的秩序、国際機関としての国際連盟と国際連合、また既存の帝國的国際秩序を批判するBRICSなどについて議論する。討論、質問により理解を深める。	<ul style="list-style-type: none"> ロシアのウクライナへの侵略 国内社会と国際社会の相違 グローバル化 ナショナリズム アメリカの問題 中国論の基本 中東の諸問題 日本の外交と日本の役割 国際法と国連 BRICS 覇権問題 米中対立とアジア ほか	◆主任講師 立命館大学教授 南野 泰義 ◆講師 岡山大学名誉教授 荒木 勝 姫路独協大学教授 吉原 司 名古屋経済大学博士 影山 伊織 大阪大学博士 安井 倫子 大阪大学名誉教授 西村 成雄 大阪大学名誉教授 高階 美行 大阪外国語大学名誉教授 崇山 靖司

《火曜日開催のコースの受講時間と開催日》 全 20 回

⑤大阪の近代文学 コース	10:30～12:00
⑥日本の歴史と大阪 コース	12:40～14:10
⑦国際社会への理解 コース	14:30～16:00

4月	23日	5月	14日、21日、28日
6月	11日、18日	7月	9日、23日
8月	お休み	9月	10日、24日
10月	8日、22日	11月	12日、19日、26日
12月	10日、17日	1月	21日
2月	4日、18日		

【受講料】 1コース 40,000円 (教材費含む) ※いったん納入いただいた受講料は原則としてお返しできません
 ※各コースの受講生は、〈 受講登録したコースの講座 20回 ・ 合同講義 7回 ・ シンポジウム 2コマ 〉の
 合計 29 回分の講義を受講することができます。

《合同講義とシンポジウム》

《合同講義》 全7回 時間 10:00~12:00(予定)

- ・第1回 2024年 10月 18日 (金)
- ・第2回 2024年 11月 1日 (金)
- ・第3回 2024年 12月 6日 (金)
- ・第4回 2025年 1月 10日 (金)
- ・第5回 2025年 1月 31日 (金)
- ・第6回 2025年 2月 14日 (金)
- ・第7回 2025年 2月 28日 (金)

《シンポジウム》 全2コマ

- ・開催日 2025年 3月 7日 (金)
- 1コマ目 10:00~12:00
- 2コマ目 13:00~15:00

*合同講義のテーマ、演題はその都度お知らせします。



2. 文化・芸術セクターのご案内

I. オペラ・音楽鑑賞会	<ul style="list-style-type: none">・オペラ・音楽をDVDで鑑賞します。<ul style="list-style-type: none">◇開催： 原則奇数月の第1月曜日 13:15~16:00(予定)◇場所： 難波市民学習センター・年間6回、定例の開催として実施します。年会費制で6,000円。<ul style="list-style-type: none">◇解説： 杉田 信博(合唱指揮者)、栗山 靖司
	<ul style="list-style-type: none">・開催日： 5月6日、7月1日、9月2日、11月4日、1月6日、3月3日※いずれも月曜日です。
II. 国際文化研究会	<ul style="list-style-type: none">・国際問題を講師の講演を中心にディスカッションして理解を深めます。<ul style="list-style-type: none">◇開催： 原則偶数月の第1月曜日 13:30~16:00(予定)◇場所： 難波市民学習センター・年間6回、定例の開催として実施します。年会費制で6,000円。
	<ul style="list-style-type: none">・開催日： 4月1日、6月3日、8月5日、10月7日、12月2日、2月3日※いずれも月曜日です。
III. 伝統芸能観賞会	<ul style="list-style-type: none">・伝統と芸能コースOBを中心に、現役も参加できる観賞会です。・時に応じて開催します。

*「文化・芸術セクター」の各会（I、II、III）への入会は随時可能で、開催日に手続きを行いません。



3. 開校式・オリエンテーション

開校式：2024年4月8日(月) 2部制
1部 月曜日コース受講者 10:00~12:00
2部 火曜日コース受講者 13:00~15:00
オリエンテーションも時間内に予定しています。

◎会場：大阪市立難波市民学習センター (OCAT)



- 大阪メロ 四つ橋線・千日前線・御堂筋線「なんば駅」
近鉄線・阪神線「大阪難波駅」 南海線「難波駅」
それぞれの駅から、なんばウォーク、OCATウォークを西へ。
「OCAT」の表示に沿ってお越しください。
- JR大和路線「JR 難波駅」下車すぐ。
- 市バス「JR難波駅前」下車すぐ。

【応募資格】 **どなたでも** (年齢・居住地は問いません)

【申込方法・応募の締切】

◆ **申込方法：往復はがき** で申し込んでください。

- ①希望コース名 ②〒・住所 ③氏名(ふりがな)
- ④年齢 ⑤電話番号 ⑥あればメールアドレス を記入

返信用宛先には、ご自分の住所をご記入下さい。
※申し込みは先着順です。定員になり次第、受付は終了させていただきます。応募先は、下記をご覧ください。

◆ **応募の締切：2024年3月15日(金)**

【受講料】

◆ 学習セクターの7つのコース

1コースにつき **40,000円** (教材費含む)

※納入いただいた受講料は原則としてお返しできません。

【受講決定と通知、お振込みについて】

受付後、順次受講者を決定して、郵送(返信ハガキ)でお知らせいたします。すでに定員に達し、受講できない場合にも、郵送で必ずお知らせいたします。受講が決定された方には、詳しいご案内とともに受講料のお振込み方法についてご連絡いたします。

【お申込み・お問合せ】

NPO 法人 新いちよう大学校 事務局

〒540-0015 大阪市中央区十二軒町 1-3-103

電話・FAX 06-6765-5055

<https://shin-icho-daigakko.cloud-line.com/>